

〔計画書全\_\_枚のうち\_\_枚目〕

### つくば市事業系一般廃棄物減量化等計画書

令和 ■ 年 ■ 月 ■ 日

つくば市長 宛て

住 所

つくば市研究学園 × × ×

氏 名 (法人にあつては名称及び代表者の氏名)

〇〇株式会社

代表取締役 つくば 太郎

電話番号

029-×××-××××

廃棄物管理責任者は収集運搬業者ではなく、当該事業所の責任者を記入してください。

印は不要です

つくば市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例等の規定に基づき、事業系一般廃棄物減量化等計画書を作成したので次のとおり提出します。

#### ●対象建築物及び事業者の概要

所在地	つくば市研究学園 × × ×		
建築物の名称	〇〇ビル	延床面積	3,000 m <sup>2</sup>
所有者	△△管理会社	連絡先	029-×××-××××

事業者名	〇〇株式会社		業種	ア:農林漁業
廃棄物管理責任者	所属	△△△	氏名	つくば 次郎
	連絡先電話番号	029-×××-××××		
担当者連絡先	所属	△△△	氏名	つくば 花子
	連絡先電話番号	029-×××-××××		

Excelで入力する場合は、プルダウンから業種を選択してください。業種が複数にわたる場合は、最も事業が大きいものを選択してください。直接記入する場合は、下記の業種から選択し、記入してください。

ア：農林漁業  
 イ：鉱業、採石業、砂利採取業  
 ウ：建設業  
 エ：製造業  
 オ：電気・ガス・熱供給・水道業  
 カ：情報通信業  
 キ：運輸業、郵便業  
 ク：卸売業、小売業  
 ケ：金融業、保険業  
 コ：不動産業、物品賃貸業  
 サ：学術研究、専門・技術サービス業  
 シ：宿泊業、飲食サービス業  
 ス：生活関連サービス業、娯楽業  
 セ：教育、学習支援業

#### ●当該建築物を使用している事業者の名称 (欄が足りない場合は、別紙にてお願いいたします)

ドラッグつくば	フラワーショップつくば
つくば書店	和菓子のつくば堂

※裏面 種類別計画表あり

事業系一般廃棄物減量化等計画書についての確認の連絡をする場合がありますので、連絡が取れる連絡先を記入してください。

テナントビルなど複数の事業者が共同で排出している場合は、テナント会社名を列記してください。

### 種類別計画表

ごみの種類	前年度計画				前年度実績				今年度計画				委託業者		
	発生量(トン)	資源化量(トン)	処分量(トン)	資源化率(%)	発生量(トン)	資源化量(トン)	処分量(トン)	資源化率(%)	発生量(トン)	資源化量(トン)	処分量(トン)	資源化率(%)	収集運搬業者	処分業者	
	C(A+B)	A	B	A÷C×100	C(A+B)	A	B	A÷C×100	C(A+B)	A	B	A÷C×100			
か ん	1	1	0	100%	1.2	1.2	0	100%	1.2	1.2	0	100%			
び ん	1.2	1.2	0	100%	1	1	0	100%	1.2	1.2	0	100%			
ペットボトル	2.6	2.6	0	100%	2.4	2.4	0	100%	2.5	2.5	0	100%			
古紙類	新聞	3	3	0	100%	3	2	1	67%	3	3	0	100%	<b>必ずご記入ください。</b>	
	雑誌・カタログ	0.2	0.2	0	100%	0.2	0.2	0	100%	0.2	0.2	0	100%		
	オフィス用紙	0.7	0.6	0.1	86%	0.6	0.5	0.1	83%	0.5	0.4	0.1	80%		
	段ボール	13.1	11.5	1.6	88%	12	12	0	100%	11	11	0	100%		
	その他古紙		0	0			0	0			0	0			
燃やせるごみ (生ごみ除く)	23	0	23	0%	23	0	23	0%	20	0	20	0%			
生ごみ	10	10	0	100%	10	10	0	100%	10	10	0	100%			
燃やせないごみ	2.5	0	2.5	0%	2.5	0	2.5	0%	2	0	2	0%			
合 計	57.3	30.1	27.2	52.5%	① 55.9	29.3	26.6	③ 52.4%	② 51.6	29.5	22.1	④ 57.2%			

※小数点第2以下は四捨五入

【前年度計画と比べて、発生量(実績)が増加した場合その理由と今後の対策を、減少した場合その理由をご記入ください】

**必ずご記入ください。**

**【種類別計画表の記入方法】**

(1) 今年度計画について、前年度実績と比較して、発生量を減少させるように計画してください。

例の場合 前年度実績①55.9トン に対して 今年度計画②51.6トン で達成

(2) 事業拡大により発生量の減少が達成できない場合には、資源化率の増加を達成できるように計画してください。

例の場合 前年度実績③52.4% に対して 今年度計画④57.2% で達成

【前年度計画と比べて、資源化率

**必ずご記入ください。**

### 目標設定チェック

(1) 発生量(トン)

前年度実績 ① 55.9 > 今年度目標 ② 51.6 OK

(2) 資源化率

前年度実績 ③ 52.4% < 今年度目標 ④ 57.2% OK